

Small Talk台本①（第2時・第4時のはじめ5分）

進め方（文科省の型）：帯活動として2時間に1回。6年はペアで伝え合うことを中心に、相手を替えて1～2分×2回。1回目のあとに中間指導（下の「ことばの補給」）を挟む。なりきりではなく**本当の気持ち・本当の出来事**を話す。

話題1 どの部活に入りたい？（第2時）

板書：What club do you want to join? I want to join the ～. I don't know yet, but I like ～.

T Hello! Today's question: What club do you want to join?

こんにちは！今日の質問は「中学校でどの部活に入りたい？」

T Me? I want to join the brass band. I like music!

先生？吹奏楽部に入りたいな。音楽が好きだから！（「もう一度中学生になれるなら」と日本語で一言そえる）

T How about you? Pair talk. What club do you want to join?

みんなは？ペアで話してみよう。（1～2分×2回・相手を替えて）

S I want to join the tennis club. / I want to try kendo.

（部活の名前だけ、絵カードを指さすだけでもOK）

T Nice! Not sure yet? That's OK. You can say: I don't know yet.

いいね！まだ決まっていない？だいじょうぶ。「まだわからない」も立派な答え。

つまった子への助け舟：決まっていない子には板書のI don't know yet, but I like を指さし、好きなこと1語だけ入れさせる。言えたら全体に紹介して「これも答えだ」と示す。

話題2 中学校でしたいこと（第4時）

板書：What do you want to do at junior high school? I want to ～.

T Today: What do you want to do at junior high school?

今日は「中学校で何をしたい？」

T I want to study English hard. And I want to make many friends.

先生は英語をがんばりたい。それから、友だちをたくさんつくりたい。

T Why? Because English is fun! How about you?

どうして？英語は楽しいから！みんなは？

T Tell your partner. Then change partners. Go!

ペアに伝えよう。相手を替えて2回！

S I want to study math. / I want to enjoy the school festival.

（1文でOK。ことばがつまったら日本語まじりでも、伝われば◎）

つまった子への助け舟：出てこない子には板書の3つから指さして1つ選ばせる。選べたら That's a good plan! で成立。

中間指導 1回目のあとに全体で（ことばの補給）

1回目のあとに全体で：「あいての話に Nice! / Me, too! / Really? を返せた人？」→ 返しのことばを1つと Why? のひとことを選んで、全員で10秒だけ練習→2回目へ。ここで「まだ決まっていない、も答えのひとつ」と先生からもう一度言い切る（2回目の空気が変わる）。

対話を続けることば 黒板横に掲示しておく

はじめる	Hello! / How are you?
くり返す	Soccer? Me, too!（あいての言葉をくり返す）
ひとこと感想	Nice! / Wow! / Really? / Good!
たしかめる	Pardon? / One more time, please.
さらに質問	How about you? / Why?
おわる	Thank you. / See you!

先生へ

- ・6年のSmall Talkは「ペアで伝え合う」が中心。先生の話は1分で切り上げ、ペアの時間を確保する
- ・先生が「自分も決まっていなかった」と本当のことを話すと、教室から『決めなきゃ』の圧が消える。この単元でいちばん効く一手
- ・want to のあとは動詞、join のあとは the ~ club、be のあとは a ~。形の説明はせず、掲示を指さすだけで直す

